

文化財行政について（令和 6 年度実績及び令和 7 年度 実績見込）

【 事業一覧 】

1 文化財保護振興事業

- (1) 文化財保護審議会
- (2) 市指定文化財の指定後の活用・整備状況
- (3) 文化財防火デー・パトロール

2 史跡等維持管理事業

- (1) 史跡等維持管理
- (2) 指定文化財維持管理費補助
- (3) 国有文化財管理
- (4) 史跡及び名勝菅原庵維持管理
- (5) 城山公園及び興雲閣管理運営
- (6) 武家屋敷管理運営
- (7) 小泉八雲旧居管理運営
- (8) 明々庵管理運営

3 文化財保存整備事業

- (1) 松江城関係事業
- (2) 重要文化財木幡家住宅関係事業（保存修理及び防災施設整備）
- (3) 重要文化財美保関灯台保存活用計画策定事業
- (4) 重要無形民俗文化財佐陀神能関係事業
- (5) 史跡松江藩主松平家墓所整備事業
- (6) 史跡田和山遺跡 史跡公園再整備事業
- (7) 県指定雁皮紙用具修理事業
- (8) 市指定華蔵寺お成りの間保存修理事業
- (9) 重要文化財 木造薬師如来坐像ほか 4 艦保存活用施設整備事業（佛谷寺宝物殿）
- (10) 蒼柴垣神事民俗文化財調査事業
- (11) 野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀製作事業

（12）県指定大空の山桜保存整備事業

（13）史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定事業

4 文化財関係施設管理運営

（1）鹿島歴史民俗資料館

（2）出雲玉作資料館

（3）その他文化財収蔵施設

5 埋蔵文化財調査事業

（1）埋蔵文化財分布試掘調査事業

（2）埋蔵文化財発掘調査事業（本調査）

（3）埋蔵文化財遺物保存処理事業

（4）史跡出雲国分寺跡整備事業

（5）史跡出雲国山代郷遺跡群 正倉跡 北新造院跡の追加指定及び名称変更

（6）埋蔵文化財の普及・活用

6 地域の文化財調査・発信事業

（1）地域の文化財調査・発信事業

（2）ふるさと文庫の出版

7 松江城調査研究事業

8 歴史的風致維持向上計画関連事業

（1）歴史文化まちづくり推進事業

（2）歴史的建造物保全継承事業

9 文化財保存活用地域計画

（1）文化財保存活用地域計画推進事業

（2）文化財保存地域計画協議会

10 文化財情報デジタル化推進事業

（1）松江城天守 VR 体験

（2）文化財デジタルアーカイブ構築事業

11 松江歴史館の事業

（1）入館者数・観覧者数

（2）展示・企画

（3）教育普及

（4）調査研究

（5）広報

1.2 重要伝統的建造物群保存地区推進事業（美保関町美保関）

1 文化財保護振興事業

(1) 文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項について審議・報告するため、文化財保護審議会を開催する。

令和6年度 実績

- ・令和6年7月30日に第1回松江市文化財保護審議会を開催
- ・令和7年2月3日に第2回松江市文化財保護審議会を開催

令和7年度 実績見込

- ・令和7年7月29日に第1回松江市文化財保護審議会を開催
- ・令和7年10月31日に第2回松江市文化財保護審議会を開催

(2) 市指定文化財の指定後の活用・整備状況

令和4年度指定

- ・野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀 附 天文十一年棟札、慶長十四年棟札

松江歴史館のスポット展示「神様の食器—野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀—」(R6.10.1～R6.11.24)にて展示。第9回松江市史Web講座(Youtube)「七十五膳神事と慶長13年の木椀—松江市野原町—」にて動画を公開中。

令和5年度指定

- ・奥才古墳群出土遺物

鹿島歴史民俗資料館の企画展にて複数回展示。(企画展「海上の霸者 奥才古墳群」(R5.8.3～R5.10.15)、企画展「海上の霸者 奥才古墳群」(R6.1.20～R6.9.27)、企画展「日本海交易の霸者 奥才古墳群」(R7.4.1～R7.6.29))

- ・松江城正保年間絵図

松江城・史料調査課ホームページにて、「調査コラム～史料調査の現場から 第40回『正保年間絵図』と新松江市指定文化財『松江城正保年間絵図』」と、第15回松江市史Web講座動画(Youtube)「正保城絵図と松江城—絵図に描かれた初期松江城天守の姿」を公開中。また、令和7年1月に松江城ブックレット8「正保城絵図と松江城—江戸城紅葉山文庫の絵図から読み解くー」を発刊。

令和6年度指定

- ・手結のスランプ褶曲

島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会が現地に紹介看板を設置。

- ・大芦のヤマザクラ

健康まつえ21島根地区推進隊が主催し、大芦地区自治会、大芦さくらの会及び島根公民館が協力して島根町大芦で開花ウォーキングイベントを開催。(令和7年4月12日(土))



松江歴史館での野原町八幡宮の
七十五膳神事用木椀の展示



鹿島歴史民俗資料館での
奥才古墳群出土遺物の展示



現地に設置された
手結のスランプ褶曲説明看板

(3) 文化財防火デー・パトロール

毎年 1 月 26 日の文化財防火デーに合わせて、市内の文化財建造物及び関係施設において、放水訓練や設備点検を実施する。

令和6年度 実績

- ・令和 7 年 1 月 16 日～26 日、市内 19 カ所で文化財防火デー・パトロールを実施

令和7年度 実績見込

- ・令和 8 年 1 月 16 日～26 日、市内 19 カ所で文化財防火デー・パトロールを実施

2 史跡等維持管理事業

(1) 史跡等維持管理

松江市所在の史跡や文化財用地の除草・植栽管理、史跡公園等の維持管理・活用などについて、業務委託または直営で実施する。

令和6年度 実績

- ・市内 32 ケ所の史跡等の除草及び植栽管理、危険木の伐採などを実施
- ・史跡公園等の維持管理・活用業務委託を実施

令和7年度 実績見込

- ・市内 32 ケ所の史跡等について、令和 6 年度と同様に実施

(2) 指定文化財維持管理費補助

指定文化財の所有者及び保存団体に対して、防災設備保守点検費等の維持管理費を補助する。

令和6年度 実績

- ・指定文化財 14 件（国宝神魂神社本殿ほか）の所有者及び保存団体に対して、防災設備保守点検に係る経費等、維持管理経費を補助

令和7年度 実績見込

- ・指定文化財 14 件を対象に令和 6 年度と同様に補助

(3) 国有文化財管理

国有文化財（名勝、天然記念物）について、管理人を指定し見廻り看視を実施する。

令和6年度 実績

- ・潛戸（島根町）、多古の七つ穴（島根町）、美保の北浦（美保関町）の 3 件について、地元漁業関係者を管理者に指定し、週 2 回（年間 104 日）の見廻り看視を実施

令和7年度 実績見込

- ・令和 6 年度と同様に実施

(4) 史跡及び名勝菅田庵維持管理

令和元年 10 月 16 日の官報告示により史跡及び名勝に追加指定された部分について、文化財保護法に基づく管理団体として松江市が維持管理する。

なお、既指定地については、従来どおり所有者が維持管理を行う。

令和6年度 実績

- ・追加指定地の清掃・除草等を委託により実施

令和7年度 実績見込

- ・令和 6 年度と同様に清掃・除草等の維持管理を実施

(5) 城山公園及び興雲閣管理運営

国指定の史跡松江城は、「城山公園」という都市公園でもあり、文化財指定建造物である国宝松江城天守、島根県指定文化財興雲閣を有し、これらの施設は、指定管理者制度を導入して管理している。

城山公園内の枯損木・危険木の伐採や、本丸サクラの樹勢回復維持作業、病害虫防除対策などの樹木管理の他、公園施設や管理運営設備の修繕等を業務委託または直営で実施する。

＜指定管理者＞株式会社山陰中央新報社（指定の期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日）

令和6年度 実績

- ・松江城天守登閣者数：398, 675 人
- ・興雲閣入館者数：232, 764 人

令和7年度 実績(令和7年8月末時点)

- ・松江城天守登閣者数：177, 014 人
- ・興雲閣入館者数：98, 595 人

(6) 武家屋敷管理運営

市指定文化財である武家屋敷は、平成 28 年度から大規模なリニューアル工事を実施した。平成 30 年 8 月にリニューアルオープンし一般公開している。この施設は、指定管理者制度を導入して管理している。

令和6年度 実績・令和7年度 実績見込

指定管理者：株式会社山陰中央新報社（指定の期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日）

来場者数：令和 6 年度実績 69, 377 人 令和 7 年度 29, 417 人（8 月末時点）

(7) 小泉八雲旧居管理運営

史跡小泉八雲旧居は、もともと旧士族の屋敷で、明治 24 年に小泉八雲が住んでいた。そのため国の史跡に指定されている。現在は、土地建物の一部を一般公開している。平成 30 年度に松江市が土地建物を購入した。また、令和 2 年度から翌年度にかけて土塀の修繕工事を実施した。この施設は、指定管理者制度を導入して管理している。

令和6年度 実績・令和7年度 実績見込

指定管理者：一般社団法人八雲会（指定の期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日、
令和 7 年 4 月 1 日～令和 11 年 3 月 31 日）

来場者数：令和 6 年度実績 43, 313 人 令和 7 年度 24, 460 人（8 月末時点）

(8) 明々庵管理運営

県指定文化財である明々庵は、松平治郷（不昧）が安永 8 年（1778）、家老有澤家の殿町本邸内に造らせた茶室である。一般公開に併せ、希望者には百草亭で呈茶を行っている。この施設は、指定管理者制度を導入して管理している。

令和6年度 実績・令和7年度 実績見込

指定管理者：株式会社山陰中央新報社（指定の期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

来場者数：令和6年度実績 8,669人 令和7年度 3,573人（8月末時点）

3 文化財保存整備事業

（1）松江城関係事業

ア) 史跡松江城 整備事業

史跡松江城の整備として、崩落の危険性がある石垣の修理、活用するために必要な環境整備、発掘調査等の文化財調査を実施する。また、専門委員による整備検討委員会を開催し、整備について意見を徴する。

令和6年度 実績

- ・第31回史跡松江城整備検討委員会の開催
- ・松江城石垣の動態観測（年4回）

令和7年度 実績見込

- ・第32回史跡松江城整備検討委員会の開催
- ・松江城石垣の動態観測（年3回）

イ) 史跡松江城 整備基本計画策定事業 <事業期間：R6～R7>

史跡松江城の文化財価値の保存と来訪者の快適な利用環境に向けて、史跡松江城保存活用計画に基づき整備と活用を計画的に進めるための整備基本計画を策定する。策定にあたっては整備基本計画策定委員会を開催し、各専門分野からの意見を徴する。

令和6年度 実績

- ・令和6年10月18日に第1回史跡松江城整備基本計画策定委員会を開催
- ・令和7年2月21日に第2回史跡松江城整備基本計画策定委員会を開催
- ・史跡松江城整備基本計画（第1章～第5章）の素案を作成

令和7年度 実績見込

- ・令和7年9月16日に第3回史跡松江城整備基本計画策定委員会を開催
- ・令和7年12月に第4回史跡松江城整備基本計画策定委員会を開催予定
- ・史跡松江城整備基本計画（製本）を作成予定



第2回委員会

ウ) 国宝松江城天守 防災施設等整備事業 <事業期間：R2～R6>

松江城天守の防災施設は定期的な点検や訓練を行い維持管理に努めてきたが、昭和29年度から平成2年度までに整備・改修したもので老朽化が進んでいた。

平成31年4月にノートルダム大聖堂、10月に首里城で火災が発生したことを受け、国が策定した「世界遺産・国宝等における防火対策5か年計画」に呼応し、防火対策に万全を期すため、令和2年度に防災施設等整備事業に着手し、令和6年度に完了した。

令和6年度 実績

- ・国宝松江城天守防災施設等整備検討委員会の開催（2回）
- ・防災施設整備工事完了、事業報告書刊行



放水銃による放水試験

工) 松江城・城山公園整備事業

令和6年度 実績

- ・腰曲輪石垣防護網設置工事
- ・二之丸井戸屋形柿葺替え工事

令和7年度 実績見込

- ・二之丸上ノ段公衆トイレ鏡改修工事
- ・本丸多門櫓空調設備設置工事
- ・搦手之虎口広場公衆トイレ改修工事



二之丸井戸屋形柿葺

才) 国宝松江城天守 保存修理事業 <事業期間: R7~R11>

昭和 25 年～30 年の解体修理から 70 年近くが経過して屋根や外壁等に損傷が目立つ国宝松江城天守の保存修理を実施する。

令和7年度 実績見込

- ・修理基本計画策定

力) 史跡松江城史跡等取得事業 <事業期間: 隨時>

城山地内にある民有地の公有地化を実施する。

令和6年度 実績

- ・土地 3 件取得 (660.88 m²)

(2) 重要文化財木幡家住宅関係事業 (保存修理及び防災施設整備)

<保存修理期間: (1 期) R1~R4、(2 期) R4~R12、新蔵ほか 2 棟防災: R4、全体防災: R6~>

所有者が実施する保存修理事業に対し、国庫補助及び県補助の残額の 1/2 を補助、防災施設整備に対しては国補助及び県補助の残額を補助するもの。



令和6年度 実績

- ・主屋ほか 10 棟保存修理に対しての補助
- ・防災基本計画作成費についての補助 (市単独補助)
- ・現場見学会を開催 (R6. 11. 9)

令和7年度 実績見込

- ・主屋ほか 10 棟保存修理に対しての補助
- ・防災実施設計作成費、防災機器購入費についての補助
- ・現場見学会を開催予定 (R8. 2 月以降)



新奥座敷 (修理中)



奥座敷 (修理中)

(3) 重要文化財美保関灯台保存活用計画策定事業

令和4年2月に重要文化財に指定された美保関灯台について保存活用計画を策定する。策定にあたっては、国（海上保安庁）及び松江市（文化振興課及び文化財課）で作成しており、文化庁の認定を目指す。

(4) 重要無形民俗文化財佐陀神能関係事業

用具等復元新調事業 <事業期間：R3～R6>

老朽化・破損が著しい面・衣装等の用具について、調査事業を踏まえて佐陀神能保存会が実施する復元新調事業に対し、国庫補助及び県補助の残額を補助する。

令和6年度 実績(令和5年度繰越事業)

- ・復元新調事業（3ヵ年計画の3年目）に対して補助
面3点、計3点



(5) 史跡松江藩主松平家墓所整備事業 <事業期間：H30～R11>

宗教法人月照寺が整備基本計画に基づき実施する整備事業に対し、国庫補助及び県補助の残額の1/2を補助する。

令和6年度 実績

- ・水路修復改良工事（初代廟所）
- ・支障木伐採工事（御靈屋南側）（2ヵ年計画の1年目）
- ・参道修復工事（北側廟所地区）（2ヵ年計画の2年目）
- ・石造物修復工事（寿藏碑）実施設計（2ヵ年計画の2年目）
- ・危険木伐採工事（五代南側・七代北側）実施設計
- ・危険木伐採工事（五代南側・七代北側）
- ・初代廟門土壠保存修理（令和5年度からの繰越事業）



整備イメージ



(修復前) 初代廟所水路・初代廟門土壠



(修復後) 初代廟所水路・初代廟門土壠

令和7年度 実績見込

- ・支障木伐採工事（御靈屋南側）（2カ年計画の2年目）
- ・支障木伐採工事（廟所地区）実施設計
- ・支障木伐採工事（廟所地区）（2カ年計画の1年目）
- ・参道修復工事（初代・七代・北側廟所地区）実施設計
- ・参道修復工事（初代・七代・北側廟所地区）（2カ年計画の1年目）

（6）史跡田和山遺跡 史跡公園再整備事業 <事業期間：R1～R11>

老朽化が進んだ公園設備を更新し、安全性を確保のうえ、史跡の魅力を向上させるとともに、教育の場としてより一層の活用を図る。

令和6年度 実績

- ・復元草葺堅穴建物の遺構平面表示整備
- ・木橋改修工事（4箇所）
- ・西側住居部遺構平面表示改修
- ・AR・VR コンテンツ作成（山頂部から見た古景観：3/4）
- ・景観支障木一部伐採
- ・再整備計画検討委員会（1回）の開催

令和7年度 実績見込

- ・木橋改修工事（2箇所）
- ・手摺改修工事（16箇所）
- ・ベンチ改修工事（8箇所）
- ・掘立柱建物改修工事
- ・新築トイレ設計業務
- ・AR・VR コンテンツ作成（山頂部から見た古景観）
- ・景観支障木一部伐採
- ・再整備計画検討委員会（1回）の開催

（7）県指定雁皮紙用具修理事業 <事業期間：R4～R6、R7～R9>

島根県指定無形文化財である雁皮紙の紙漉き用具は長年の使用に伴い老朽化が進んでいる。所有者が実施する用具修理に対して、県補助後の残額の1/2を補助する。

令和6年度 実績

- ・漉き簣1枚の修理

令和7年度 実績見込

- ・漉き簣1枚の修理



樹木繁茂状況



伐採完了

（8）市指定華蔵寺お成りの間保存修理事業 <事業期間：R6>

松江市指定有形文化財であるお成りの間に於いて、隣接する山林から樹木が繁茂し、建造物をき損させる恐れがあるため、影響する樹木の伐採を行う事業に対して、事業費の1/2を補助する。

令和6年度 実績

- ・樹木の伐採 一式

(9) 重要文化財 木造薬師如来坐像ほか4躯保存活用

施設整備事業（佛谷寺宝物殿）<事業期間：R5～R6>

宗教法人佛谷寺が行う重要文化財を収蔵する宝物殿の施設整備事業に対して、国庫補助及び県補助の残額の1/2を補助する。

令和6年度 実績

- 施設整備工事に対して補助

整備内容：須弥壇耐震対策（壇下に免震シート設置）

照明設備改修工事（保存庫内照明LED化）

外部階段タイル改修工事



佛谷寺宝物殿



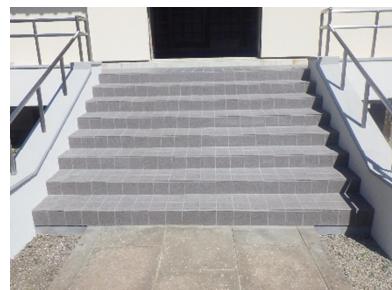
棟瓦修理



外壁改修



照明設備改修



階段タイル貼替え



免震シート設置

(10) 蒼柴垣神事民俗文化財調査事業 <事業期間：R6～R8>

蒼柴垣神事等の関連神事は、過疎化や高齢化、新型コロナの蔓延により祭祀組織の維持やこれまでのような祭礼の運営が困難な状況にある。現状の記録作成や継承活動への活用を目的として調査をおこない、報告書を作成する。

令和6年度 実績

- 蒼柴垣神事等調査委員会の立ち上げ、開催
- 蒼柴垣神事及び諸手船神事調査
- 史資料調査

令和7年度 実績見込

- 蒼柴垣神事等調査委員会の開催
- 蒼柴垣神事及び諸手船神事調査
- 史資料調査



蒼柴垣神事

(1 1) 野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀製作事業 <事業期間：R6>

400 年以上前から使われてきた貴重な民俗資料である野原町八幡宮の七十五膳神事用木椀について、劣化を防ぎ保存するため、複製を製作する。

令和6年度 実績

- ・複製木椀 3 つを製作。



複製木椀

(1 2) 県指定大空の山桜保存整備事業 <事業期間：R6>

島根県指定天然記念物である「大空の山桜」について、老木化しており、腐朽部分及び重みで負担になっている部分を一部撤去し、樹木を健全に保存する。所有者が実施する保存整備事業に対して、県補助後の残額の 1/2 を補助する。

令和6年度 実績

- ・大空の山桜 樹勢回復剪定

(1 3) 史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定事業

平成 30 年度に公有化した史跡小泉八雲旧居について保存活用計画を策定する。史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会を設置し、令和 6 年度から 2 か年かけて計画策定する。文化庁の認定を目指す。

令和6年度 実績

- ・令和 6 年 10 月 4 日に第 1 回史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会を開催
- ・令和 7 年 2 月 4 日に第 2 回史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会を開催

令和7年度 実績見込

- ・令和 7 年 8 月 26 日に第 3 回史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会を開催
- ・令和 7 年 11 月 5 日に第 4 回史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会を開催予定

4 文化財関係施設管理運営

(1) 鹿島歴史民俗資料館

令和6年度 実績

【入館者数】 2,081 名

【主な展示・イベント】

- ・企画展「海上の霸者 奥才古墳群」(R6. 1. 20～R6. 9. 27)
- ・特別展「海と湖に生きた人々—登録有形民俗文化財『島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具』登録記念—」(R6. 10. 5～R7. 3. 30)
- ・企画展「海上の霸者 奥才古墳群」(R7. 1. 19～R7. 3. 30)

令和7年度 実績見込

【入館者数】 820 名 (8 月末時点)

【主な展示・イベント】

- ・企画展「日本海交易の霸者 奥才古墳群」(R7. 4. 1～R7. 6. 29)
- ・特別展「島根半島の考古学」展 (R7. 10. 12～R8. 1. 18)

(2) 出雲玉作資料館

令和6年度 実績

【入館者数】 7,927名

- ・企画展 「庶民の布志名焼・舟木窯 生活用品をつくる」 (R6. 4. 2～R6. 5. 12)
- ・企画展 「松江藩の焼き物～茶道具から雑器まで～」 (R6. 10. 23～R6. 11. 24)
- ・郷土史セミナー 「島根における民藝のあゆみ」 (R6. 7. 20)
- ・郷土史セミナー 「花仙山メノウ探検」 (R6. 10. 26)
- ・その他、令和5年度と同程度の事業を実施

令和7年度 実績見込

【入館者数】 2,159名 (8月末時点)

- ・企画展 「海を越えた布志名焼～灘舟木窯 180年の歴史～」 (R7. 4. 8～R7. 5. 18)
- ・ミニ企画展 「むかし、玉湯は海だった～来待層と布志名層の化石」 (R7. 7. 29～R7. 8. 24)
- ・企画展 「バーナード・リーチが布志名にやってきた！～陶工たちの民藝への新たな挑戦～」 (R7. 10. 7～R7. 11. 16)
- ・郷土史セミナー 「新発見！大型前方後円墳～玉湯町林・室山1号墳」 (R7. 6. 21)
- ・郷土史セミナー 「花仙山メノウ探検」 (R7. 11. 8)
- ・その他、令和6年度と同程度の事業を実施

(3) その他文化財収蔵施設

ア 八雲郷土文化保存伝習施設

「松江市公共施設適正化計画」により、施設は令和3年3月30日をもって休止しているが、展示機能を八雲複合施設に移転し展示を行っている。

令和6年度 実績

- ・常設展「八雲町の冬の暮らしと必需品」 (R6. 8. 20～)
八雲複合施設1階エントランスホールにて開催。
- ・企画展「八雲町の嫁入り道具」 (R6. 10. 18～R6. 11. 8)
八雲複合施設2階オープンスペースにて開催。

令和7年度 実績見込

- ・常設展「音を楽しむ～八雲の音の近代」 (R7. 8. 5～)
八雲複合施設1階エントランスホールにて開催。
- ・企画展「八雲町のお茶づくり」 (R7. 10. 16～R7. 11. 6)
八雲複合施設2階オープンスペースにて開催。

イ 島根歴史民俗資料館

施設は平成30年4月1日をもって閉館しているが、国登録有形民俗文化財である「島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」を島根半島・宍道湖中海ジオパーク松江ビジターセンターで展示している。

令和6年度 実績

- ・「国登録有形民俗文化財登録決定 島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」(メチ鉛とモジ網等) (R6. 4. 30～R6. 8. 1)
- ・「国登録有形民俗文化財登録決定 島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」(釣具・陥穂具そ

の 1) (R6. 8. 2～R6. 10. 9)

・「国登録有形民俗文化財登録決定 島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」(釣具・陥穂具その 2) (R6. 10. 10～R7. 7. 22)

いずれも島根半島・宍道湖中海ジオパーク松江ビジターセンター(島根町加賀マリンプラザしまね 2 階)にて開催。

・特別展「海と湖に生きた人々—登録有形民俗文化財『島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具』登録記念—」(R6. 10. 5～R7. 3. 30)

鹿島歴史民俗資料館にて開催。

令和7年度 実績見込

・「島根半島の釣り漁 国登録有形民俗文化財「島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」より」(R7. 7. 23～R7. 12)

・「漁師の道具(仮) 国登録有形民俗文化財「島根半島沿岸及び宍道湖・中海の漁撈用具」より」(R7. 12～)

いずれも島根半島・宍道湖中海ジオパーク松江ビジターセンター(島根町加賀マリンプラザしまね 2 階)にて開催。

5 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財分布試掘調査事業

公共及び民間の開発事業に伴う事前の確認調査及び、重要遺跡の史跡指定を目指した保存目的調査を実施する。

令和6年度 実績

・試掘調査 50 件と保存目的調査 1 件を実施した。

令和7年度 実績見込

・試掘調査 50 件と保存目的調査 1 件を実施予定。

(2) 埋蔵文化財発掘調査事業(本調査)

開発に伴い壊される予定の遺跡について、工事前に発掘調査を実施し、その調査成果を発掘調査報告書としてまとめる。

令和6年度 実績

・大庭小原遺跡など計 5 件の発掘調査報告書を作成した。

・松本遺跡など計 7 件の本発掘調査を実施した。

令和7年度 実績見込

・八幡鹿島山古墳など計 9 件の発掘調査報告書を作成予定。

・福富 I 遺跡など計 14 件の発掘調査を実施予定。

(3) 埋蔵文化財遺物保存処理事業

過去の発掘調査において出土した金属製品、木製品について、劣化を防止するための化学的な保存処理を実施する。

令和6年度 実績

・金属器 3 点(新庄谷内遺跡出土銅鏡、奥才古墳群第 14 号墳出土不明鉄器、松江城下町遺跡出土青銅製匙)、木器 2 点(松江城下町遺跡出土木簡、人形)の保存処理を実施。

令和7年度 実績見込

- ・御津中の津古墳出土鉄鎌、南講武草田遺跡出土のヤスの計2点の保存処理を実施予定。

(4) 史跡出雲国分寺跡整備事業

八雲立つ風土記の丘地内を松江市の南のフィールドミュージアム・学習の場の拠点とするため、史跡出雲国分寺跡の整備を行う。まずは、整備にあたっての基礎資料を得るため、発掘調査を実施し、調査報告書を作成、刊行する。追加指定が必要な土地については隨時指定を進める。

令和6年度 実績

- ・史跡出雲国分寺跡隣接地である寺領ため池の整備工事に伴い工事立会を行ったところ、国分寺の西を限る西辺溝の可能性のある遺構が検出されたため発掘調査指導委員会を開催した。

令和7年度 実績見込

- ・史跡国分寺跡周辺で開発事業等が予定された場合には、調査を実施する予定。

(5) 史跡出雲国山代郷遺跡群 正倉跡 北新造院跡の追加指定及び名称変更

松江市山代町に所在する「南新造院跡・南新造院瓦窯跡」を国史跡に追加指定し、名称を「史跡出雲国山代郷遺跡群 正倉跡 北新造院跡 南新造院跡 南新造院瓦窯跡」に変更する。

令和6年度 実績

- ・文化庁へ追加指定及び名称変更申請【意見具申】(R7.2.28)

令和7年度 実績見込

- ・国の文化審議会文化財分科会にて答申 (R7.6.20)
- ・官報告示【国史跡指定】(R7.9.18)

(6) 埋蔵文化財の普及・活用

令和6年度 実績

- ・市報松江での連載企画「まいぶんTIME」の掲載(隔月)

- ・出前講座

「かんなび歴史講座」(R6.7.11) 竹矢小学校6年【51名】

「わくわくどきどき松江の遺跡教室」(R6.8.2) 乃木児童クラブ小学校1-3年【23名】

- ・八幡鹿島山古墳発掘調査に関わるイベント

現地説明会の開催 (R6.8.3)【25名】

市立中央図書館展示「八幡鹿島山古墳出土『船が線刻された埴輪』初公開」(R6.10.26-11.28)

- ・八幡鹿島山遺跡発掘調査に関わるイベント

発掘体験会の開催 (R6.8.7) 竹矢小学校6年【7名】

現地説明会の開催 (R6.11.30)【50名】

- ・出雲の大型古墳国の史跡指定100周年事業(島根県、出雲市と共に)

山代二子塚古墳・大庭鶏塚古墳指定100周年記念講演会 (R6.8.31)【140名】

古墳一斉公開 (R6.10.5-6)【延べ約1500名】

山代二子塚古墳・大庭鶏塚古墳国の史跡指定100周年記念講座 (R6.12.8)【74名】

- ・田和山史跡公園を活用したイベントの開催

田和山山頂からの水郷祭湖上花火大会を見る会 (R6.8.3-4)【計760名】

田和山サポートクラブ、(株)さんびるとの共催『田和山夏休み体験教室』(R6.8.24)【24名】

鳥取県青谷かみじちフェスタへの田和山紹介ブース出展 (R6.11.3)【130名】



出雲の大型古墳国の史跡指定100年事業
古墳一斉公開（岩屋後古墳）
(令和6年10月5-6日実施)



鳥取県青谷かみじちフェスタ
田和山遺跡出展ブース
(令和6年11月3日実施)

令和7年度 実績見込

- 市報松江での連載企画「まいぶんTIME」の掲載（隔月）
- 出前講座
「かんなび歴史講座」(R7.7.8) 竹矢小学校6年【53名】
- 八幡鹿島山古墳に関連したイベント
八幡鹿島山古墳講演会「松江の古墳時代を解き明かす～八幡鹿島山古墳の発掘調査成果を中心に～」
(R7.10.18) 【定員180名】
- 八幡鹿島山古墳出土 鳥型装飾品の展示 [鹿島歴史民俗資料館] (R7.10.28～11.9)
- 田和山史跡公園を活用したイベントの開催
田和山山頂からの水郷祭湖上花火大会観賞 (R7.8.2-3) 【計760名】
- 田和山サポートクラブ、株さんびるとの共催『田和山夏休み体験教室』(R7.8.24) 【15名】
- 鳥取県青谷かみじちフェスタへの田和山紹介ブース出展 (R7.10.25)

6 地域の文化財調査・発信事業

（1）地域の文化財調査・発信事業

「松江市文化財保存活用地域計画」に基づき、松江市の歴史を知る上で欠かせない貴重な歴史史料の保存及び活用を図るため、古文書所在確認調査、内容把握調査を実施する。調査成果は各種刊行物や講座で発信する。

令和6年度 実績

- 地域の文化財調査の実施
- 『松江市歴史叢書18（松江市史研究16号）』の発刊
- 『松江市歴史史料集8』「御用頭書」の発刊
- Web講座の開催（「松江藩主の山荘・楽山御立山を歩く」等の配信）



『松江市歴史叢書18
(松江市史研究16号)』

令和7年度 実績見込

- 地域の文化財調査の実施
- 『松江市歴史叢書19（松江市史研究17号）』の発刊

- ・Web 講座の開催（「正保城絵図と松江城」等の配信）

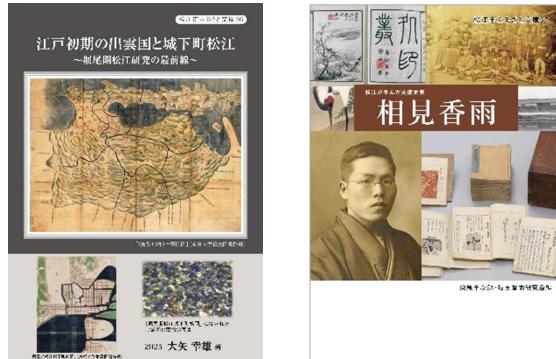
（2）松江市ふるさと文庫の出版

令和6年度 実績

- ・ふるさと文庫 36 「江戸初期の出雲国と城下町松江」（大矢幸雄氏）の発刊
- ・ふるさと文庫 37 「松江が生んだ美術史家 相見香雨」（桑原羊次郎・相見香雨研究会）の発刊

令和7年度 実績見込

- ・ふるさと文庫 38 の発刊



令和 6 年度発刊のふるさと文庫

7 松江城調査研究事業

国宝松江城天守の価値を高めるために調査・研究を進め、報告書発刊や報告会の開催等により情報発信を図る。また、近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会に参画し、関係市との共同研究に取り組み、近世城郭の天守群として世界文化遺産登録を目指す。

令和6年度 実績

- ・松江城調査研究委員会の開催（6月30日）
- ・建築史部会、城郭史部会、絵図・地図・文献部会による調査研究
- ・「松江城研究6」の発刊
- ・「松江城ブックレット8」の発刊
- ・近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会への参画（共同研究、市民機運醸成事業など）

令和7年度 実績見込

- ・松江城調査研究委員会の開催
- ・建築史部会、城郭史部会、絵図・地図・文献部会による調査研究
- ・「松江城研究7」の発刊
- ・「松江城ブックレット9」の発刊
- ・「論集松江城II」の発刊準備
- ・近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会への参画（共同研究、市民機運醸成事業など）



松江城調査研究委員会（令和 6 年度）



令和 6 年度刊行物

8 歴史的風致維持向上計画関連事業

（1）歴史文化まちづくり推進事業

○まち歩きマップを活用した「歴史のまち歩き」

市内 29 の公民館区ごとに作成した地域のお宝（資源）を掲載する「まち歩きマップ」を活用し、令和 3 年度より市民を対象に「歴史のまち歩き」を実施。今後は全 29 地区及びテーマごとのまち歩きを継続する。



令和6年度 実績

- ・合計 5 地区／全 5 回／103 名参加

地区	開催日時	応募者数	参加者数
八束	令和 6 年 4 月 27 日（土）午前	27	14
大庭	令和 6 年 6 月 1 日（土）午前（2 班体制）	46	37
東出雲	令和 6 年 6 月 15 日（土）午後	59	20
玉湯	令和 6 年 10 月 5 日（土）午後	51	21
竹矢	令和 6 年 10 月 26 日（土）午前 ※10/19 は荒天により中止し代替日 26 日に実施	59	11

令和7年度 実績見込

- ・全 7 回／137 名参加

テーマ	開催日時	応募者数	参加者数
竹矢	令和 7 年 4 月 23 日（水）午前	34	22
八束	令和 7 年 4 月 26 日（土）午前	40	15
小林如泥	令和 7 年 5 月 10 日（土）午前	72	19
小泉八雲	令和 7 年 5 月 17 日（土）午後	68	20
大庭	令和 7 年 5 月 31 日（土）午前	55	17
雜賀	令和 7 年 10 月 18 日（土）午前	62	24
美保関	令和 7 年 10 月 25 日（土）午前	48	20

(2) 歴史的建造物保全継承事業

建造物調査及び松江市歴史的建造物保全活用審議会への諮問により、歴史的価値が認められるものを登録歴史的建造物とし、所有者の保全行為に対する修繕補助を実施。

令和6年度 実績

- ・建物調査 0 件／登録 3 件／修繕補助 1 件

(令和 6 年度登録物件)



美保館別邸 月那離宮
(旧定秀家)



美保館別邸 大正館 枝榴
(旧木谷家)



パンエブール
(旧桑原商店)

- ・活用「美保関まちなみ塾 (R6. 7. 21)」

美保関地区で登録されている歴史的建造物の内部見学 58 名参加

令和7年度 実績見込

- ・建物調査 1 件／登録候補 0 件／修繕補助 1 件

(修繕物件)



◀美保館別邸 月那離宮
(旧定秀家)

- ・活用「美保関セキノイチ」(R7. 10. 11)

9 文化財保存活用地域計画

(1) 文化財保存活用地域計画推進事業

観光や定住、産業など地域振興につながる歴史文化を生かしたまちづくりを進めるために、松江市の文化財行政の将来ビジョンとアクションを示した計画「松江市文化財保存活用地域計画」を推進する。

令和6年度 実績

- ・令和 7 年 3 月、松江市文化財保存活用地域計画 令和 6 年度計画変更
- ・「松江市文化財保存活用地域計画ヒストリー集」の Web 刊行
(『水がはぐくんだ松江の文化のヒストリー』)

令和7年度 実績見込

- ・松江市文化財保存活用地域計画協議会開催後、計画変更を行う。
- ・「松江市文化財保存活用地域計画ヒストリー集」の Web 刊行

（2）文化財保存活用地域計画協議会

事業の進捗状況、計画変更、重点取組項目、ヒストリーの公開活用等を報告・審議するため、文化財保存活用地域計画協議会を開催した。

令和6年度 実績

- ・令和6年1月21日 松江市文化財保存活用地域計画協議会開催

令和7年度 実績見込

- ・令和7年12月～1月 松江市文化財保存活用地域計画協議会開催予定

10 文化財情報デジタル化推進事業

（1）松江城天守VR体験

「松江市文化財保存活用地域計画」に掲げる、ITを用いた文化財情報の整理と積極的な公開を進める。なお、本事業は同志社大学文化遺産情報科学調査研究センターとの研究連携及び協力に関する協定に基づき実施する。

令和6年度 実績

- ・松江歴史館での松江城天守VR体験の運用



天守地階のVR画像



VR体験風景

（2）文化財デジタルアーカイブ構築事業

松江市の豊富な文化財情報を集約し、幅広い人にその魅力を伝える仕組みとして、データベースや公開システムの構築を行う。各施設や分野ごとにデータベースを構築し、松江市版文化財デジタルアーカイブとして集約する。

令和6年度 実績

- ・指定文化財データベース構築

令和7年度 実績見込

- ・松江市文書館データベース構築

11 松江歴史館の事業

（1）入館者数・観覧者数

令和6年度 実績

- ・入館者数：145,149人（令和5年度 104,049人、令和5年度比 140%）
- ・観覧者数：49,449人（令和5年度 48,647人、令和5年度比 102%）

令和7年度 実績

- ・入館者数：[4～8月] 64,406人（令和6年度 56,892人、令和6年度比 113%）
- ・観覧者数：[4～8月] 19,385人（令和6年度 17,659人、令和6年度比 110%）

(2) 展示・企画

令和6年度 実績

・企画展「神々の美術ー出雲の神像と神宝」

〔会期：4月26日～6月16日（46日間）、観覧者数：3,663人（1日平均80人）〕

→学芸員によるリレー講座を開催（計5回）。

→企画展グッズとしてポストカードを販売。

→ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を活用し、日英韓中仏の5か国語で展示解説を実施。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計2回）。

・企画展「松江体育協会創立100周年記念 松江のスポーツ今昔」

〔会期：7月12日～9月16日（59日間）、観覧者数：2,430人（1日平均41人）〕

→記念講演会・武術体験「松江藩武術の復活」（講師：NPO法人重吉伸一サムライ道場 重吉伸一氏）を開催。

→雲藩直信流柔道研究会による直信流柔道の実演や、東京オリンピックの際に使用されたトーチに触ることのできるイベントを開催。

→ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を活用し、日英韓中仏の5か国語で展示解説を実施。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計3回）。

・特別展「月照寺と松平家の宝」

〔会期：10月4日～11月24日（45日間）、観覧者数：6,257人（1日平均139人）〕

→記念講演会「松平不昧の茶道具収集～雲州蔵帳について～」（講師：島根県立美術館 館長 藤間寛氏）を開催。

→企画展グッズとしてポストカードを販売。

→初心者向けに月照寺廟所等を案内する「やさしい月照寺ツアー」を実施。

→文化庁による「令和6年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業」の助成を受け、日英韓中仏の5か国語で展示解説（ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を活用）を行うとともに、日英韓中仏の5か国語で展示図録にも掲載。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計4回）。

・館蔵品展「松江藩を支えた家老 大橋茂右衛門」

〔会期：1月24日～3月30日（57日間）、観覧者数：3,833人（1日平均67人）〕

→記念講演会「筆頭家老 大橋家の人々」（講師：当館名誉館長 藤岡大拙）を開催。

→関連イベントとして、江戸時代に大橋家の屋敷にあった伝利休茶室を利用しての「大橋家伝来の茶室でお茶会」及び展示観覧者の内、希望者に対して甲冑着付け体験を開催。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計3回）。

→ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を活用し、日英韓中仏の5か国語で展示解説を実施。

・スポット展示・ミニ展示

→「不昧の茶室ー大崎茶苑に行ってみよう」や「治郷のサイン」など松江の歴史や文化に関するスポット展示・ミニ展示を年12回開催。



神々の美術展



松江のスポーツ今昔展



月照寺と松平家の宝展



大橋茂右衛門展

令和7年度 実績見込

・企画展「松江の名工・小林如泥—その技、神の如し—」

〔会期：4月25日～6月15日（46日間）、観覧者数：3,216人（1日平均69人）〕

→記念講演会「「不昧と如泥—不昧の遺した技と美—」（講師：出雲文化伝承館 館長 藤原隆氏）を開催。

→文化財課主催の「松江市歴史のまち歩き『松江の名工・小林如泥の痕跡をたどる』」において、白潟公民館館長 松本道博氏とともに展示担当学芸員がガイドを担当。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計4回）。

→ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を活用し、日本語で展示解説を実施。

・館蔵品展「長崎家の籐細工—松江でつづく丁寧な仕事—」

〔会期：7月18日～9月15日（53日間）〕

→松江藩籐細工六代 長崎誠氏、同八代川口淳平氏による記念対談を開催。

→関連イベントとして「籐細工でコースターor籠作り」を開催。

→ギャラリートーク（学芸員による展示解説）を実施（計4回）。

・特別展「慶長の城—松江城築城とその時代—」

〔会期：10月10日～12月7日（51日間）〕

・企画展「連続テレビ小説「ばけばけ」の世界と小泉セツと八雲の時代」

〔会期：12月26日～3月29日（78日間）〕

・スポット展示・ミニ展示

→「豊穣の湖—宍道湖の漁撈用具—」や「松江城天守保存のあゆみ」など松江の歴史や文化に関わるスポット展示・ミニ展示を年12回開催

（3）教育普及

令和6年度 実績

・名誉館長講座

→藤岡名誉館長による古代から近代までの出雲の歴史についての講座。

（月1回 4月～3月、定員60名）

・松江おもしろ談義—歴史をたずねる・美術にしたしむ—

→学芸員による松江の歴史や美術に関する講座。（月1回 参加者合計 386人）

・松江城授業プロジェクト「松江城及び松江歴史館見学」（松江市教育委員会主催）（9年目）

→学芸員等が市立小学6年生等に対して松江城と松江歴史館等を案内。（全34校 1,755人）

・松江歴史館を訪れた市内6年生への無料観覧パスポートの進呈

→学習意欲のある児童を支援するため、自主的に松江歴史館を訪れた市内 6 年生に、松江歴史館及び松江ホーランエンヤ伝承館の年間無料観覧パスポートを進呈。※進呈者数 18 人

・「めざせ！お城マスター！～もっと知りたい松江のお城と城下町～」の実施

→松江市内の歴史に興味がある小学 5・6 年生を対象に、松江城や城下町の歴史や、文化財を保存し活かす博物館の役割について説明や案内をした。(4 回、21 人)



名誉館長講座



松江おもしろ談義



松江城授業プロジェクト

令和7年度 実績見込

・名誉館長講座 〈継続〉(月 1 回 4 月～3 月、定員 60 名)

・松江おもしろ談義－歴史をたずねる・美術にしたしむ－ 〈継続〉

・松江城授業プロジェクト「松江城及び松江歴史館見学」(松江市教育委員会主催) (10 年目)

〈継続〉(全 32 校 1,721 人予定)

・松江歴史館を訪れた市内 6 年生への無料観覧パスポートの進呈 〈継続〉

(進呈者数 18 人 [8 月末現在])

・「めざせ！お城マスター！～もっと知りたい松江のお城と城下町～」の実施 〈継続〉

(2 回、7 人 [8 月末時点])

(4) 調査研究

令和6年度 実績

・『松江歴史館研究紀要 第 13 号』の刊行

令和7年度 実績見込

・『松江歴史館研究紀要 第 14 号』の刊行 〈継続〉



研究紀要第 13 号

(5) 広報

令和6年度 実績

・松江歴史館ニュースレター「MATSUREKI」の刊行

→7 号 (秋号)、8 号 (春号) の刊行

・館長による情報発信

→毎月第 3 水曜日に「お城の見える窓から」と題した館長コラムを館ホームページにて掲載し、松江にかかわることなどの情報発信を行った。

・松江歴史館紹介動画の作成 〈継続〉

→松江城の観覧者を松江歴史館へ誘導するため、松江城天守内のモニターで流す松江歴史館の紹介動画 (約 2 分位) を指定管理者と連携して作成。

令和7年度 実績見込

・松江歴史館ニュースレター「MATSUREKI」の刊行 〈継続〉

→9 号 (秋号) [発刊済み]、10 号 (冬号) [発刊予定]

- ・館長による情報発信 〈継続〉
- ・松江歴史館紹介動画の放映 〈継続〉

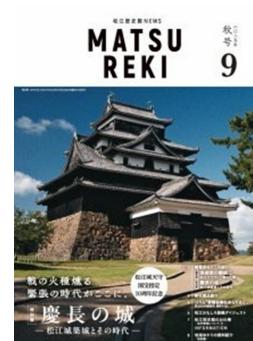
→松江城の観覧者を松江歴史館へ誘導するため作成した松江歴史館の紹介動画を松江城天守内のモニターで放映。



ニュースレター7号



ニュースレター8号



ニュースレター9号

1.2 重要伝統的建造物群保存地区推進事業（美保関町美保関）

美保関町美保関地区の伝統的建造物群保存地区制度導入および住民と協働のまちづくりの方向性を検討する。住民説明会、住民との勉強会、先進地視察、主体となる住民組織の運営支援などを行う。

令和6年度 実績

- ・先進地視察の実施（岡山県津山市、広島県竹原市、広島県呉市）
- ・美保関住民勉強会「美保関まちなみ塾」開催
- ・松江市伝統的建造物群保存地区保存条例の制定
- ・住民説明会の実施
- ・松江市美保関伝統的建造物群保存地区保存活用計画（案）の検討
- ・住民組織「美保関まちなみ研究会」運営支援
- ・広報「みほのせき伝建だより」の発行

令和7年度 実績見込

- ・松江市伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催
- ・住民説明会の実施
- ・おかげりカフェ、住宅よろず相談会の開催
- ・保存・活用のための技術者育成講習会の開催
- ・美保関まちなみガイド育成講座の開催
- ・住民組織「美保関まちなみ研究会」運営支援、美保関セキノイチの開催支援
- ・広報「みほのせき伝建だより」の発行
- ・保存地区の決定、松江市美保関伝統的建造物群保存地区保存活用計画の策定



美保関まちなみガイド育成講座



伝建保存審議会